

令和8年度高知県経営事項審査等パンチ入力委託業務仕様書

第1 基本事項

1 目的

経営事項審査等に伴う申請データのパンチ入力業務を委託し、審査結果の決定通知に伴う事務負担の軽減を図る。

2 事業概要

発注者（以下「甲」という。）は建設業者から提出を受けた経営事項審査等申請書（以下「申請書」という。）の審査・受付をおこない、受注者（以下「乙」という。）はその申請書のデータ化をおこなう。甲はそのデータを建設業情報管理システムに取り込み経営規模等評価結果通知書、総合評定通知書（以下「結果通知」という。）を作成し、申請者に交付する。

第2 委託業務の対象

乙は、申請書のデータをコンピュータにより入力し、データを記録する。申請書の入力帳票は下記の①から④を1申請とする。（申請書様式は別添1参照）

①経営規模等評価申請書

経営規模等評価再審査申立書

総合評定請求書（様式二十五号の十四）

項番01～20

②工事種類別完成工事高

工事種類別元請完成工事高（別紙一）

項番31～34

- ・帳票枚数は最少申請1業種申請時に1枚、最多29業種申請時には9枚。
- ・平均4業種1枚。

③技術職員名簿（別紙二）

項番81～82

- ・平均1枚。

④その他の審査項目（社会性等）（別紙三）

項番41～67

発注件数は年間約1,500件を見込んでおり、各月に依頼する経営事項審査等申請書の概数は下記のとおりである。※参考：令和6年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	30	62	205	59	60	154	192	241	191	66	77	37	1374

第3 委託業務の体制

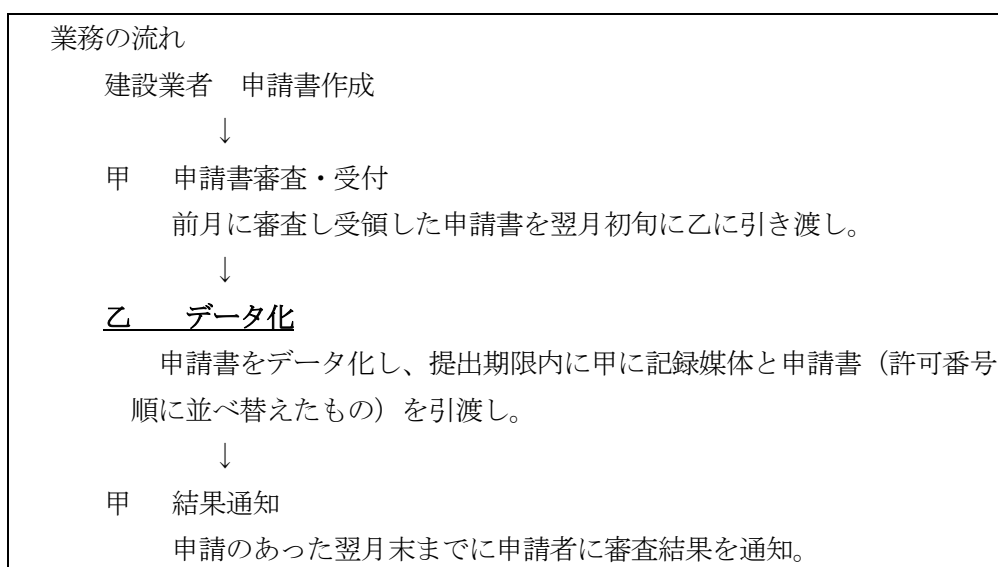
- （1）入力データの作成を処理するソフトウェア技術者及び補助作業員の氏名、経験年数を別途届け出るものとする。なお、ソフトウェアの技術者は実務経験年数が3年以上の者に限る。
- （2）ソフトウェア技術者のうち1名を業務責任者に定め、委託業務全体の管理に従事させ、高知県との連絡を緊密に行い、業務の円滑な推進に努めるものとする。

第4 委託業務の内容

(1) 業務の手順（構成図は別添2参照）

乙は令和8年5月から令和9年3月までにおいて、甲から月の初旬に申請書の引渡しを受け、申請書のデータを乙が用意するコンピュータにより入力をおこない、入力した申請データと預かった申請書を甲に提出すること。提出時期については、発注量等勘案しその都度協議のうえ決定するが、原則としてその月の15日までとする。預かった申請書は、受任者の責任において厳重に保管・管理すること。また、申請書は許可番号順に並べ替えて甲に返却すること。

甲は、乙から引渡しを受けたデータを全国システムに取り込み、結果通知書を作成し申請者に通知する。



(2) 入力帳票等の受渡方法

- ① 引渡時期 甲が乙に事前に連絡し指定する。原則、月の初旬とする。
なお、発注量等を勘案し、12月は、月の初日と月の中旬の2回引き渡すこととする。また、引渡時期を変更・追加する場合はその都度協議のうえ決定する。
- ② 納期限 月の初日に引渡した分は原則引渡しを受けた月の15日とする。発注量等を勘案し、納期限を変更する場合はその都度協議のうえ決定する。
- ③ 引渡書類 入力帳票及び入力データとする。
- ④ 納品書類 入力帳票及び入力データとする。なお、成果品については、ウィルスチェックを実施しておくこと。
- ⑤ 受渡場所 引渡種類、納品書類の受渡しは甲の庁舎で行い、搬送は乙の負担と責任によりおこなうものとする。

第5 委託業務のサービス要件

- (1) 入力データについては、必ず申請書と読み合わせ等の確認を行い、甲に提出するデータと申請書の内容に相違が生じないようにすること。

- (2) 経営事項審査等申請は9月から12月まで(引渡しは10月から1月まで)においては申請件数が多いため、成果品の提出に遅延が生じないように対応すること。
- (3) 本業務の実施にあたっては、高知県情報セキュリティポリシーを遵守すること。

第6 委託業務の成果品

乙は、次により入力データを作成しなければならない。

(ソースデータレイアウトは別添3参照。)

① ファイル規格

*ファイル形式 シーケンシャルファイル

*ファイルサイズ 2Mバイト以内

*ファイル名 2026年度・月分.dat

(例：令和8年4月分→2026年度04月分.dat)

② レコード形式

*各項番ごとに1レコードとして決められた様式で入力すること。

*レコードの区切りは改行コード(「“CR”+“LF”」)とする。

*各項番の有効データが桁数に満たない場合は、属性に従って空白を入力する。

*ファイルの終わりには先頭が「EOF」3文字データで始まるレコードを作成する。

③ コード UTF-8コード

④ 入力可能レコード数 500レコード

⑤ 注意事項

*1申請データ内の項番は昇順であること。

*1申請のデータは同一のソースデータファイル内に連続して入力すること。

JIS第1水準～第4水準に無い漢字は、 (全角)を入力すること。

*入力データは必ず見直しをおこなうこと。

*合成用濁点(U+3099)及び合成用半濁点(U+309A)は入力しないこと。

*入力データ(Excel版)も作成すること。